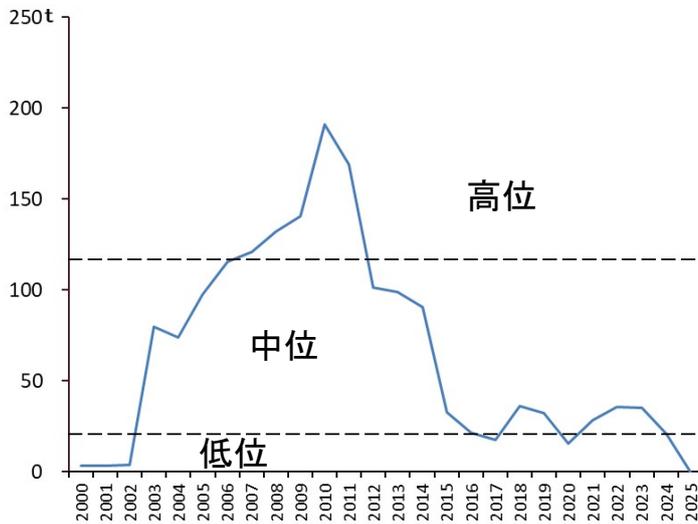


## 資源の動向 「判断不可」(令和6年は「低位・横ばい」)



マナマコ漁獲量の年変化

(東京内湾: 横浜市漁協, 横須賀市東部漁協横須賀支所の水揚げ計)

東京内湾(横浜市、横須賀市)のマナマコの漁獲量は2003年から2010年(191トン)まで増加したがその後減少し、2015年以降は40トン未満の低水準である。

2015年から一部の漁業協同組合では、禁漁による資源保護を行なっている。2025年は一斉休業により漁獲がなかったため、資源の動向は「判断不可」とした。

## 対象漁業

- 小型機船底びき網漁業
- 刺し網漁業
- 覗突き(みづき)漁業
- 裸もぐり漁



## 生物学的特性

- 分布: 北海道～九州  
砂泥域、岩礁域
- 移動: 着底後は大きな移動はない
- 成長: 生後3～4年で漁獲サイズ
- 産卵期: 4～5月

